

鴨池コミュニティ

公益財団法人 慈愛会

じあいコミュニティ掲示板

健康・福祉・文化・学び ✕ みとめあい、かかわりあい、ささえあう町 鴨池 ~地域の人々と一心団結ふるさとかもいけ~

令和4年6月 鴨池校区コミュニティ協議会と(公財)慈愛会は包括連携協定を締結しました。

公益財団法人 慈愛会 今村総合病院 掲示板

今村総合病院HPはコチラ▶



ご挨拶

2024年度がスタートしました。今年度は初期研修医10名を含む総勢95名の入職者を迎えての船出です。人手不足が叫ばれる中で大変ありがたく、また頼もしく感じております。特に新卒の入職者にはしっかりと教育・研修を提供し1日も早く患者様方や地域の医療・介護機関様から認めていただける存在に育て上げてまいります。また皆様におかれましては初期研修医や新人職員に温かい目を向けていただき、時にはご指導をいただきながら共に育てていただければ幸甚に存じます。

さて2024年度には当院では主に4つの計画を完了予定です。まずは垂水市との包括連携協定の一環で産婦人科に特化した慈愛垂水サテライトクリニックを5月に開院します。曜日限定でのスタートとなりますが垂水市での地域医療に少しでも貢献できるよう努力してまいります。次に脳腫瘍(転移性脳腫瘍を含む)に対する放射線治療機器であるガンナイフ導入です。今年度早期に着工し2025年2月には運用開始の予定です。九州圏内においても希少性の高い治療機器ですので当院がそのような治療を提供できることに喜びを感じています。三つめは現在6室ある手術室の増室です。当院では手術を必要とする患者様が常に200名以上待機されている状況にあります。(心苦しいばかりです)少しでも早期に手術ニーズにお応えすることができるようハード面での改善を目指します。最後に隣接地の駐車場整備を行います。患者様方を可能な限りお待たせすることなく院内へご案内し、ご不便をおかけすることがないように努めて参ります。

我々は主に急性期疾患の治療を担う医療機関ではありますが鴨池新町という立地に構える病院として地域に密着した医療も展開していく所存です。鴨池校区コミュニティ協議会様との包括連携協定にもとづいた様々なコミュニケーションを計りながら地域の未来に、医療だけでなく包括的に貢献できる組織になりたいと切望しています。

2024年度も私共今村総合病院を何卒よろしくお願ひ申し上げます。

院長 常盤光弘

今村総合病院 公式SNS 開設のお知らせ

今村総合病院では病院公式アカウントを開設いたしました。お知らせや活動報告、リクルート情報を発信していきます。フォローお待ちしております。



民生委員・児童委員の活動紹介

鴨池校区コミュニティ協議会の一員である鴨池地区民生委員児童委員協議会(以下、地区民児協)は、行政をはじめ、適切な支援やサービスへの「つなぎ役」となること、高齢者や障がい者世帯の見守りや安否確認を行うことなど鴨池校区での重要な役割を担っています。

また、民生委員・児童委員のうち二名の「主任児童委員」は、子どもや子育てに関する支援を専門に担当し、民生委員・児童委員と連携しながら子育ての支援や児童健全育成活動などに取り組んでいます。

今回、地区民児協副会長の寺師恵子さんと地区民児協主任児童委員の坂口ひとみさんのお二人に活動についてお話を伺いました。お二人ともですが、民児協の活動に慣れることはないと言っておっしゃっていて活動の複雑さをまずは感じました。

日々の活動について、以前は、各世帯を回って世帯票を作る作業をしたこともありますが、昨今の個人情報問題は、福祉活動の観点から言うと高い障害となっているようです。反面、行政機関が中心になって体制づくりも充実している部分もあるようです。

地区民児協は、鴨池校区社会福祉協議会(以下、校区社協)の一員でもあり、これまでに行われた日本赤十字社鹿児島県支部(鴨池新町)や薩摩川内市防災センターでの地震、暴風雨、煙体験等の研修も見識が広がりが良かったそうです。また、校区社協が主催する「子どもサロン」も年間を通して活動に協力して重要な事業のひとつとなっています。(3面に子どもサロンの年間計画が掲載されています)

鴨池校区コミュニティ協議会の取り組みについては、鴨池校区コミュニティ協議会が中心となって開かれた福祉合同研修会に一層の地域での連携を期待していて、校区を大きく包み込む活動が、さらに求められているというお二人共通のご意見でした。

寺師さん、坂口さん、貴重なお話ありがとうございました。

5月12日は「民生委員・児童委員の日」

全国民生委員児童委員連合会(全民児連)は、5月12日を「民生委員・児童委員の日」と定め、活動強化週間を行なっています。当時の全国民生委員児童委員協議会が、大正6(1917)年5月12日に岡山県済世顧問制度設置規程が公布されたことに由来して、昭和52年(1977年)に、毎年5月12日を「民生委員・児童委員の日」としたそうです。

鴨池校区コミュニティ協議会も、(公財)慈愛会今村総合病院とともに校区の福祉環境の向上に取り組んでいます。令和5年度には、福祉合同研修会を企画して、民生委員・児童委員、老人クラブ、消防分団、みんなサボかもいけ、行政機関と意見交換を重ねました。令和6年度も令和4年度に作成した地域サポートマップ最新版の作成や合同研修会の開催など引き続き福祉の充実に向けて取り組む計画です。(広報部会)



広報部会

2024年度 今村総合病院 モニター募集

趣旨

今村総合病院では、2018年より病院事業に関する地域住民からの建設的な意見、提言等を把握し、活用することにより病院の健全な運営と利用者サービスの向上を図るため、病院モニター制度を導入しています。

活動内容

アンケートへのご協力(年1回)
意見交換会(今村総合病院モニター会議・1時間程度)への参加(年1回)

対象

今村総合病院を利用されたことのある満18歳以上の鹿児島市内に住んでいるか通勤・通学している方が対象です。

任期

任命日より~2025年3月31日まで

募集期間 2024年4月27日~5月24日まで

募集方法 病院ホームページ 又は 下記応募フォームよりお申込み下さい。

応募方法 申込フォームにて回答
住所・氏名・生年月日(年齢)・性別(任意)・職業・電話番号・メールアドレス(任意)・応募理由

選考 募集期間後に選考して決定します。

謝礼 モニター会議出席1回につき2,000円(お茶・お菓子ををご用意します)

応募フォーム <https://forms.gle/VRHBnDMZS9GocUYP8>



問合せ先 〒890-0064 鹿児島市鴨池新町11-23
公益財団法人慈愛会 今村総合病院 広報室
電話番号:099-251-2221

4月の 甲鳥カラムサタデー

鴨池校区コミュニティ協議会は、4月13日(土)に、第2土曜日定期開催の「鴨カムサタデー」を開催しました。

特定非営利活動法人APPLEが運営する地域食堂「鴨カムお結び」は、おむすび、スープ餃子など春のお祝いメニューで賑わいました。

また、スマホ相談会も継続して開催しました。今回も前回に引き続き、加世田小湊で作られた野菜の販売ブースを設けました。らっきょう、初恋トマト(ミニトマト)、トマト、などが店頭に並び、多くの方に、お買い求めいただきました。

次回は5月の第2土曜日5月11日の開催予定となります。どなたでも参加できます。ぜひ、地域での縁をつくり鴨池小学校松林までお越しください。



鴨カムお結びの食事風景

広報部会

5月の 甲鳥カラムサタデー

次回開催は、5月11日第2土曜日です。プログラムは、次の通りです。 ※詳細は7面に個別に掲載しています

・「食事」地域食堂「鴨カムお結び」 みんな集まれ子どもの日

鴨カムお結び 5月のメニュー

■ ハヤシライス ■ スパゲティサラダ ■ 果物

※メニューは変更になる可能性もあります。

主催 特定非営利活動法人 APPLE

・「催し物」

■ スマホ相談会 ■ カモカル音楽隊青空コンサート 主催 鴨池校区コミュニティ協議会



スマホ相談会